



徳島県立盲学校（高等部専攻科）

〔所在地〕 〒770 徳島市南二軒屋町2丁目 4-55
 〔電 話〕 0886-22-6255
 〔学 科〕 理学療法学科
 〔修業年限〕 3カ年（昼間）
 〔生徒数〕 47名
 〔募集人員〕 15名
 〔倍 率〕 7～8倍
 〔創 設〕 昭和40年4月

沿 革

徳島市中心部より車で10分、徳島市のシンボルである眉山を前に、本校は恵まれた環境の中に位置している。

幼稚部から高等部・専攻科まで、幅広い年齢層に渡る教育がなされている中で、理学療法士養成コースは、昭和40年4月、高等部専攻科リハビリテーション科とし

て発足したが、同48年4月に、高等部専攻科理学療法科と名称を改めた。

昭和54年3月までの卒業生総数は136名にのぼり、彼らは全国各地で活躍している。

現在の在学学生総数は47名、なお毎年定員15名の学生募集をしているが、近年は全国各地より130名前後の受験生がおとずれ受験倍率は7～8倍程度になっている。

当校の教育方針

- 一. 明 る く
- 一. 正 し く
- 一. 強 く

をモットーとし、学力の向上をめざすと共に、理学療法士としてふさわしい、豊かな人間形成を目標に、日々努力している。

（理学療法士 繁本 芳江）

行岡医学技術専門学校（旧 日本医学技術学校）

〔所在地〕 〒530 大阪市北区浮田2-2-11
 〔電 話〕 06-372-2456
 〔学 科〕 リハビリテーション科（PT 養成）
 〔修業年限〕 3年（昼間）
 〔生徒数〕 64名
 〔募集人員〕 20名
 〔倍 率〕 24.3倍（昭和55年度）
 〔創 設〕 昭和45年3月

沿 革

大阪駅の北東1.5km程の大阪市の中心に位置する本校は、行岡保健衛生学園の法人名を持ち、行岡医学技術専門学校、行岡鍼灸専門学校、行岡整復専門学校の三校を開設している。さらに医学技術専門学校はリハビリ科を始め、放射線科、臨床検査科、看護科、准看護科、歯科衛生科、歯科技工科の七科があり、学園全体の学生数は昼夜間合計約1,700名、我が国唯一の医療技術者総合養成校である。

本校リハビリ科は昭和45年3月、日本医学技術学校に増科され、昭和51年10月専修学校認可の際、行岡医学技術専門学校と校名変更し、現在に至っている。

教育科目、心理学、教育学、人間形成論、人間発達、物理学、化学、統計学、保健体育、社会福祉概論、英語、医学英語、解剖学、生理学、病理学、運動学、臨床心理学、一般臨床医学、整形外科学、臨床神経学、精神医学、検査測定、運動療法、日常生活動作、物理療法、義肢・装具、施設見学、臨床見学、臨床実習等の科目で養成している。

教育目標、「いくら高度な医学が存在してもそれを正しく施せる人間がいなければ、それは無に等しい。」と創設者、故行岡忠雄のこゝろを目標に、時代の要望にあった協調性ある人材を育成するよう努力している。そのため、各界第一線で活躍中の先生方に講義を賜わっているのも大きな特徴の一つとなっている。

（リハビリ科 理学療法士 佐藤 和敏）